道徳教育全体計画

教育関係法規

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領
長崎県・時津町の教育方針

学校教育目標

豊かな心をもち、
心身ともにたくましく、
自ら学ぶ子どもの育成
～響かせよう　響き合おう
今に響け　未来に響け～

実態・願い・要請

○*児童の実態*
・素直で読書好きな児童が多い。
・自分を表現することが課題。
○*保護者の願い*
・自分も友達も大切にし、確かな学力を身に付けてほしい。
○*教師の願い*
・相手の気持ちがわかる子ども
・課題や目標をもち、自ら学ぶ子ども
○*地域の実態*
・学校サポーターの充実
・地域みんなで子どもたちを見守っているという意識が高い。

学校像

○生き生きとした声が響き合う学校
○一人一人がよく学びよく遊ぶ学校
○一人一人の良さを発揮し互いに認め合う学校
○気持ちの良いあいさつが交わされる学校
○地域に開かれた学校

道徳教育の目標

相手を思いやる心をもち、**自らの意志で**夢や目標に向かって**自分を伸ばす**ことのできる子どもを育てる。
・相手の存在を受け入れ、相手の良さを見出そうとする子どもを育てる。
・自分の目標に向かって、粘り強く努力できる子どもを育てる。
・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にできる子どもを育てる。

児童像

○思いやりのある子
○自ら学ぶ子
○元気でたくましい子

特別活動における道徳教育

特別活動	学校生活の充実と向上を図り、健全な生活態度の育成に資する活動を通して、基本的な生活習慣の形成や望ましい人間関係の育成、意欲的な学習態度を育てる。
児童会	学校生活上の諸問題を自発的・自治的な実践活動の中で解決し、自主性・責任感・集団の一員として協力する態度を育てる。
クラブ	共通の趣味を追求する活動を自発的・自治的に行うことによって、自主性・社会性を養い個性の伸張を図る。
学校行事	学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を通して、協力・責任・勤労などの道徳性を育てる。
総合	自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。
情報モラルへの配慮	情報モラルに関わる題材を生かして議論したり、疑似体験を取り入れたりする。 ・メールなどが相手に与える影響 ・携帯やスマートフォンなどが与える影響 ・インターネット等で起こる心のすれ違いなどを題材とした指導

心を育む指導計画

・カウンセリング機能の充実のための計画

生活指導

集団生活のきまりを守り、集団の一員としての自覚をもって責任を果たす態度を養い、基本的な行動様式の定着を図る。

道徳教育の重点目標

学年	各学年の重点内容項目	共通項目
1年	・B（8）礼儀 ・A（3）節度、節制 気持ちの良いあいさつができる。 約束や決まりを守る。 規則正しい生活習慣を送る。	生命尊重　伝統と文化の尊重　国や郷土を愛する態度
2年	・B（6）親切、思いやり ・A（3）節度、節制 あたたかい心で人と関わる。 みんなのことを考える。 仲良く安全に遊ぶ。	
3年	・B（9）友情、信頼 ・C（13）勤労、公共の精神 友達と互いに理解し合う。 友達と助け合って働く大切さを知り、進んで行動する。	
4年	・B（10）相互理解、寛容 ・A（5）希望と勇気、努力と強い意志 自分の考えを相手に伝える。 自分と異なる意見も大切にする。 何事も我慢強くやり抜く。	
5年	・B（10）友情、信頼 ・C（16）よりよい学校生活、集団生活の充実 友達と学び合い、異性についても理解しながら人間関係を築く。 集団での自分の役割を自覚する。	
6年	・C（16）よりよい学校生活、集団生活の充実 ・D（22）よりよく生きる喜び 最高学年として学校のことを考えて動き、立派な校風をつくる。 「どう生きるか」を考える。	

各教科における道徳教育

国語	「我が国の言語文化に関する事項」の指導を「伝統と文化の尊重」につなげる。
社会	我が国や世界に対する理解と愛情を育て、国際社会に必要な公民的資質の基礎を養う。
算数	算数的活動を通して基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、筋道を立てて考え表現する能力を育てる。
理科	自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、問題解決の能力と自然を愛する心情を育てる。
音楽	表現及び鑑賞の活動を通して、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。
図画工作	表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。
家庭	家庭生活を大切にする心情と、家族の一員として生活できる実践的な態度を育てる。
体育	健康安全について理解し、ルールを守ったり仲間と協力したりしながら楽しく体力の向上に努める態度を養う。
生活科	具体的な活動や体験を通して、生活上必要な習慣や技能を身に付けさせ、自立への基礎を養う。
外国語	外国語活動を通して、多文化理解やコミュニケーション能力の素地を養う。

道徳科

道徳の年間計画により、児童の道徳的心情、道徳的判断力、道徳的実践意欲と態度を培うことを通して、道徳的実践力を育成する。

補充・深化・統合

学級経営　環境整備　家庭・地域と連携

本校の道徳教育